



# グループ通信

発行/ふれディアグループ本部 編集部

〒351-0014 埼玉県朝霞市膝折町 5-9-32

全国相談窓口 ☎0120-116-017



こんにちは、ふれディア通信編集部です。連日の暑さに体も疲れぎみだと思えますが、いかがお過ごしでしょうか。こまめに水分や休息をとって、体調を崩さないようお気を付け下さいね。さて、この時期はお祭りが楽しい季節ですが、さまざまな屋台がずらりと並ぶと、大人でも心が躍りますよね。中でも「金魚すくい」は、縁日や夜店の定番です。そんな「金魚すくい」に、全国大会があることをご存知でしょうか？奈良県大和郡山市で毎年行われている「全国金魚すくい選手権大会」は今回で23回目となり、今年は今月20日に「金魚スクエア」という市の総合公園施設で行われるそうです。参加受付はもう終わっていますが、白熱した戦いを観戦することができます。この大和郡山市は金魚の養殖が盛んな“金魚の町”として有名ですが、市内のコーヒーショップの水槽が話題となっています。なんと！電話ボックスがそのまま水槽に改造され、中に水をためて金魚を泳がせているのです。ボックス内には公衆電話がそのまま残っていて、とても不思議な光景だと人気を集めています。この他にも、お酒の自動販売機を改造した「金魚自販機」などもあり、町の中を散策しながらいろいろな“金魚めぐり”が楽しめるそうですよ。また、愛知県弥富市では、毎年10月第4日曜日に金魚の品評会が開催されます。「金魚日本一大会」といい、さまざまな品種の日本一を決める大会なのだとか。一般的な金魚の品種「和金」の他、「桜錦」、「ピンポンパール」、「オランダシシガシラ」、「土佐金」など美しく珍しい金魚がいろいろ見られるそうですよ。この大会は一般の方でも参加できますので、とっておきの一匹を出品するのも楽しそうですね。ところで皆さんは、深堀 隆介（ふかほり りゅうすけ）さんという美術作家をご存知ですか？金魚を題材に絵やデザインを手掛けていて、特に印象的なのは「樹脂作品」です。アクリル絵の具と透明な樹脂を何層も重ね合わせ、まるで透明な水の中を本物の金魚が泳いでいるようなアート作品を作っています。深堀さんのホームページに作品が掲載されていますので、興味のある方はご覧になってみて下さい。それでは、金魚に涼をもらいつつ元気に夏を乗り切りましょう！

ふれディア通信編集部

脳トレーニングで  
脳年齢を若く  
脳を活性化!



1～40の数字を数えてみましょう！

バラバラに置かれている数字を、なるべく早く  
1～40まで順番に数えてみましょう。同時に  
かかった時間も計測しましょう。



10, 31, 3, 18, 33, 39, 30, 28, 36, 20, 5, 8, 22, 23, 13, 7, 21, 14, 2, 26, 15, 32, 35, 38, 12, 37, 25, 40, 17, 11, 27, 9, 4, 16, 24, 34, 19, 6

40まで数えるのに何分かかりましたか？ その時間によって脳の活性化度がわかります。

“脳の活性化度の目安”は他のページに載っています。

